

## 介護職員等処遇改善加算に係る職場環境要件の公表について

当社では、介護職員等の処遇改善および職場環境の向上を目的として、**介護職員等処遇改善加算**を算定しています。

本加算の算定にあたり、厚生労働省が定める「職場環境等要件」について、以下のとおり取組内容を公表します。今後も介護職員等の処遇改善及び職場環境等要件の充実に向け、継続的に取組を実施してまいります。

### 1. 介護職員等処遇改善加算の算定状況

- 算定加算：介護職員等処遇改善加算 [ I・II ]
- 対象事業所：当社が運営する介護保険サービス事業所
- 対象期間：算定期間中、継続して実施

### 2. 職場環境等要件に関する具体的な取組内容

区分	職場環境等要件	具体的な取組内容
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	法人理念およびケア方針、人材育成方針を明確に定め、各種指針・研修・委員会活動を通じて現場で実践できる体制を整備しています。利用者一人ひとりの尊厳を大切にしたケアの実践と、専門性・倫理観を備えた職員の育成を基本方針としています。
	職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	学生等を対象とした職場体験・実習を受け入れ、介護の仕事への理解促進に取り組んでいます。職業体験から入職につながった実績もあり、将来の人材確保につなげています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	介護福祉士取得を目指す職員への実務者研修受講支援や、認知症介護基礎研修等の受講支援を行っています。また、管理者研修等、役割や職責に応じた研修を実施しています。

	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	研修受講やキャリア形成の状況を人事評価制度に反映し、育成と処遇を連動させた仕組みを整備しています。
	エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入	新人職員を中心に、業務習得および職場定着を目的としたメンター制度を導入しています。業務面だけでなく、精神面のフォローも行う体制を整えています。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	育児や家族介護と仕事の両立を支援するため、育児・介護休業制度の整備や、託児所利用に対する補助制度を設けています。
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	短時間正社員制度や、非正規職員から正規職員への転換制度を整備しています。また、家庭状況や介護等の事情に応じた勤務シフトの調整を行っています。
腰痛を含む心身の健康管理	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	業務やメンタルヘルス、福利厚生等に関する職員相談窓口を設置し、安心して相談できる体制を整えています。
	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	正しい介護技術の習得支援や、介護機器の活用により、腰痛等の身体的負担軽減に取り組んでいます。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故・トラブル対応マニュアルを整備し、初め対応から再発防止までの手順を明確化しています。研修や会議を通じて周知し、ヒヤリハット事例を踏まえた見直しを行っています。
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組	厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等）を行っている	生産性向上ガイドラインを踏まえ、衛生委員会や法人・事業所単位の委員会活動を通じて業務改善に取り組んでいます。採用・人事・事務等の間接業務は本部で一元管理し、介護職員が利用者ケアに専念できる体制を作っています。
	現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している	業務内容の洗い出しや会議を通じて課題を共有し、業務改善につなげています。
	介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	法人内で統一した介護ソフトを導入し、記録の電子化や情報共有の効率化を図っています。

	<p>介護ロボット（見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資する ICT 機器（ビジネスチャットツール含む）の導入</p>	<p>インカムや体動検知センサー等を活用した見守り体制を整備しています。</p> <p>また、ストレッチャー浴等の入浴支援機器を導入し、職員の負担軽減に取り組み、各事業所の状況に応じて導入しています。</p>
	<p>各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行う ICT インフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化職場環境の改善に向けた取組の実施</p>	<p>感染対策・虐待防止・身体的拘束・BCP 等の委員会を法人内で共同設置し、指針や情報の共有を行っています。</p> <p>勤怠管理・人事管理システムを導入し、法人全体で職場環境の整備を進めています。</p>
やりがい・働きがいの醸成	<p>ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善</p>	<p>定期的な施設会議を開催し、業務改善提案や情報共有を行っています。</p>
	<p>ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供</p>	<p>情報は朝礼や連絡帳、施設会議などで職員に共有しています。また、日頃の取組や工夫を評価する表彰制度を設け、好事例の横展開と職員のモチベーション向上につなげています。</p>